

6 各区市町村における地域自立支援協議会の活動状況（一覧）

1 地域自立支援協議会の協議事項

【23区26市5町3村】

区市町村名	地域自立支援協議会の協議事項（複数回答）													参照先（個票）	
	相談支援事業の運営体制に	就労支援に関する	地域移行・地域定着支援に	高齢者福祉サービスとの連	携に	困難事例等の解決に向けた	関係機関や他分野のネット	ワークに関する	社会資源の開発及び改善に	障害者差別解消法や条例、	権利擁護に関する	地域生活支援拠点等の整備	障害福祉計画等に関する		地域自立支援協議会の運営
1 千代田区	○			○					○	○	○	○		○	46ページ
2 中央区		○	○									○	○		50ページ
3 港区											○	○			55ページ
4 新宿区							○			○		○		○	59ページ
5 文京区	○	○							○	○	○			○	65ページ
6 台東区	○	○							○	○	○				70ページ
7 墨田区	○								○	○	○	○			75ページ
8 江東区	○	○	○	○	○			○	○						80ページ
9 品川区	○	○					○					○	○		84ページ
10 目黒区															90ページ
11 大田区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			95ページ
12 世田谷区	○		○		○	○	○	○	○			○			101ページ
13 渋谷区	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○			106ページ
14 中野区												○	○		111ページ
15 杉並区	○	○	○	○			○	○	○	○	○	○	○		116ページ
16 豊島区	○	○					○	○	○	○	○	○	○		122ページ
17 北区	○	○	○				○	○		○	○			○	128ページ
18 荒川区	○	○	○		○	○	○	○		○	○	○	○	○	133ページ
19 板橋区	○	○	○				○		○	○	○	○			140ページ
20 練馬区	○		○	○					○	○	○				145ページ
21 足立区		○							○	○	○	○		○	151ページ
22 葛飾区	○	○						○	○	○	○	○			156ページ
23 江戸川区												○		○	160ページ
区計	16	14	9	6	5	10	9	15	15	20	15	0	7		
24 八王子市	○	○	○		○	○			○	○	○	○			165ページ
25 立川市	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○			170ページ
26 武蔵野市	○	○		○				○	○	○	○	○			176ページ
27 三鷹市	○	○		○							○	○			183ページ
28 青梅市		○			○		○	○			○			○	187ページ
29 府中市		○									○				193ページ
30 昭島市							○			○		○			198ページ

1 地域自立支援協議会の協議事項

区市町村名	地域自立支援協議会の協議事項（複数回答）													参照先（個票）									
	相談支援事業の運営体制に	就労支援に関すること	地域移行・地域定着支援に	高齢者福祉サービスとの連	携にに関すること	困難事例等の解決に向けた	検討に関すること	関係機関や他分野のネット	ワークに関すること	社会資源の開発及び改善に	関すること	障害者差別解消法や条例、	権利擁護に関すること		地域生活支援拠点等の整備	にすること	障害福祉計画等に関するこ	と	地域自立支援協議会の運営	にすること	他区市町村との連携に關す	るこ	その他
31	調布市	○					○	○	○			○											203ページ
32	町田市	○	○							○		○											208ページ
33	小金井市	○	○	○			○	○		○	○	○											213ページ
34	小平市	○	○	○	○		○	○		○	○	○					○						218ページ
35	日野市	○	○	○											○								224ページ
36	東村山市		○				○								○							○	229ページ
37	国分寺市	○	○	○	○		○	○		○		○			○								233ページ
38	国立市														○		○						239ページ
39	福生市	○													○							○	243ページ
40	狛江市				○		○								○								248ページ
41	東大和市		○				○					○										○	253ページ
42	清瀬市											○	○	○									257ページ
43	東久留米市														○								261ページ
44	武蔵村山市		○									○	○	○									266ページ
45	多摩市														○							○	270ページ
46	稲城市											○	○	○									275ページ
47	羽村市														○							○	279ページ
48	あきる野市							○	○						○							○	283ページ
49	西東京市		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○										288ページ
市計		11	15	7	6	9	10	9	8	14	23	9	1	7									
50	瑞穂町		○												○							○	293ページ
51	日の出町	○	○	○				○		○	○	○	○										298ページ
52	檜原村	○	○				○	○	○			○									○		302ページ
53	奥多摩町							○							○							○	306ページ
54	大島町		○	○			○	○	○														310ページ
55	神津島村						○								○								313ページ
56	八丈町											○											316ページ
57	小笠原村																					○	321ページ
町村計		2	4	2	0	3	4	2	2	2	5	1	1	3									
合計		29	33	18	12	17	24	20	25	31	48	25	2	17									

2 地域自立支援協議会としての役割

【23区26市5町3村】

区市町村名	地域自立支援協議会としての役割（複数回答）												参照先（個票）	
	情報の顕在化	情報共有・情報発信	分野を越えてのネットワーク構築	各分野の社会資源の共有化	及び整合性の確認	地域課題の整理	課題解決に向けての検討	障害福祉計画等の進捗管理	や調整	社会資源の開発及び改善	構成員の資質向上・研修の場	権利擁護・虐待防止		相談支援過程における評価
1	千代田区		○			○	○	○						46ページ
2	中央区		○					○						51ページ
3	港区	○	○	○		○	○	○	○					55ページ
4	新宿区	○	○	○		○	○			○	○			60ページ
5	文京区	○	○	○		○					○			65ページ
6	台東区		○			○		○	○	○	○			70ページ
7	墨田区		○	○		○	○	○				○		75ページ
8	江東区								○	○	○			80ページ
9	品川区		○	○		○	○	○						85ページ
10	目黒区	○	○	○	○	○	○							90ページ
11	大田区		○	○	○	○								96ページ
12	世田谷区	○	○	○	○		○	○			○			101ページ
13	渋谷区		○	○		○	○	○		○	○	○		107ページ
14	中野区		○				○	○						112ページ
15	杉並区	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○		117ページ
16	豊島区		○					○	○	○				123ページ
17	北区		○			○	○	○	○		○			128ページ
18	荒川区	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			134ページ
19	板橋区		○	○	○	○	○	○	○		○			141ページ
20	練馬区		○			○	○	○			○	○		146ページ
21	足立区	○	○	○		○	○	○		○	○			152ページ
22	葛飾区	○	○	○		○	○	○	○		○			157ページ
23	江戸川区		○	○	○	○		○					○	160ページ
区計		9	22	15	7	18	15	18	9	8	13	4	1	
24	八王子市		○	○	○	○	○	○		○	○			165ページ
25	立川市		○	○		○	○	○			○			171ページ
26	武蔵野市		○	○		○		○		○	○	○		177ページ
27	三鷹市		○	○		○		○						183ページ
28	青梅市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		188ページ
29	府中市					○	○							194ページ
30	昭島市	○	○		○	○	○	○		○	○			199ページ

2 地域自立支援協議会としての役割

区市町村名	地域自立支援協議会としての役割（複数回答）												参照先（個票）	
	情報の顕在化	情報共有・情報発信	分野を越えてのネットワーク構築	各分野の社会資源の共有化	及び整合性の確認	地域課題の整理	課題解決に向けての検討	障害福祉計画等の進捗管理	や調整	社会資源の開発及び改善	構成員の資質向上・研修の場	権利擁護・虐待防止		相談支援過程における評価
31	調布市		○	○		○	○	○	○			○		204ページ
32	町田市		○					○				○		209ページ
33	小金井市		○	○		○	○	○						214ページ
34	小平市		○	○		○		○		○				219ページ
35	日野市		○			○	○	○		○				225ページ
36	東村山市		○						○					229ページ
37	国分寺市	○	○	○	○	○	○	○	○	○				234ページ
38	国立市							○	○					240ページ
39	福生市	○	○	○	○	○	○	○	○		○			243ページ
40	狛江市		○			○	○	○				○		249ページ
41	東大和市				○	○	○							253ページ
42	清瀬市	○				○	○	○						258ページ
43	東久留米市		○					○						261ページ
44	武蔵村山市			○		○		○						267ページ
45	多摩市		○	○	○		○	○						270ページ
46	稲城市			○		○	○	○						276ページ
47	羽村市		○			○		○						280ページ
48	あきる野市	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○		284ページ
49	西東京市		○	○	○	○	○	○	○		○			289ページ
市計		6	20	15	9	21	17	22	8	8	9	5	0	
50	瑞穂町		○					○	○					293ページ
51	日の出町		○	○		○	○	○		○	○			299ページ
52	檜原村	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		303ページ
53	奥多摩町		○			○		○						306ページ
54	大島町	○		○		○	○	○						310ページ
55	神津島村		○			○		○						313ページ
56	八丈町						○							316ページ
57	小笠原村					○								321ページ
町村計		2	5	3	1	6	4	6	2	2	2	1	0	
合計		17	47	33	17	45	36	46	19	18	24	10	1	

3 地域自立支援協議会における地域課題（有無・把握方法）【23区26市5町3村】

区市町村名		地域自立支援協議会における地域課題							参照先 (個票)
		地域課題はあがっているか			地域課題の把握方法 (複数回答)				
		あがっている	あがっていない	わからない	アヒアケ アンケート等	各種 全体会、 連絡会等 専門部会、	個別 支援会議	その他	
1	千代田区	○			○	○			47ページ
2	中央区	○				○			51ページ
3	港区	○			○	○			56ページ
4	新宿区	○				○			61ページ
5	文京区	○			○	○			66ページ
6	台東区	○				○			71ページ
7	墨田区		○						76ページ
8	江東区	○				○			81ページ
9	品川区	○				○			85ページ
10	目黒区	○			○	○			91ページ
11	大田区	○			○	○	○		96ページ
12	世田谷区	○			○	○			102ページ
13	渋谷区	○			○	○			107ページ
14	中野区	○				○			112ページ
15	杉並区	○			○	○	○		118ページ
16	豊島区	○				○			123ページ
17	北区	○			○	○			129ページ
18	荒川区	○			○	○			135ページ
19	板橋区	○				○			141ページ
20	練馬区	○				○			147ページ
21	足立区	○			○	○			152ページ
22	葛飾区	○			○	○			158ページ
23	江戸川区	○				○			161ページ
区計		22	1	0	12	22	2	0	
24	八王子市	○			○	○			166ページ
25	立川市	○			○	○			172ページ
26	武蔵野市	○			○	○			178ページ
27	三鷹市	○				○			184ページ
28	青梅市	○			○	○			189ページ
29	府中市	○			○	○			194ページ
30	昭島市	○			○	○			199ページ

3 地域自立支援協議会における地域課題（有無・把握方法）

区市町村名		地域自立支援協議会における地域課題							参照先 (個票)
		地域課題は あがっているか			地域課題の把握方法 (複数回答)				
		あが っている	あ が つ て い ない	わ か ら な い	ア ヒ ア ン ケ ー ト 、 等	全 各 種 連 絡 会 等 、 専 門 部 会 、	個 別 支 援 会 議	そ の 他	
31	調布市	○			○	○	○		204ページ
32	町田市	○			○	○			209ページ
33	小金井市	○				○			214ページ
34	小平市	○			○	○			220ページ
35	日野市	○			○	○			225ページ
36	東村山市	○				○	○		230ページ
37	国分寺市	○				○	○		235ページ
38	国立市	○				○	○		240ページ
39	福生市	○				○			244ページ
40	狛江市	○				○			249ページ
41	東大和市	○				○			253ページ
42	清瀬市	○				○			258ページ
43	東久留米市	○			○	○			262ページ
44	武蔵村山市	○				○	○		267ページ
45	多摩市	○			○	○			271ページ
46	稲城市	○				○			276ページ
47	羽村市	○				○			280ページ
48	あきる野市	○				○			285ページ
49	西東京市	○			○	○			290ページ
市計		26	0	0	13	26	5	0	
50	瑞穂町	○				○			294ページ
51	日の出町	○				○			300ページ
52	檜原村	○				○			304ページ
53	奥多摩町	○			○	○			307ページ
54	大島町	○				○	○		311ページ
55	神津島村	○				○			314ページ
56	八丈町	○			○				316ページ
57	小笠原村		○						322ページ
町村計		7	1	0	2	6	1	0	
合計		55	2	0	27	54	8	0	

4 地域自立支援協議会における地域課題（取組内容）

【23区26市5町3村】

区市町村名		地域自立支援協議会における地域課題												参照先（個票）	
		地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容 又は取り組めなかった理由等													
		相談支援の質及び量	改善 社会資源の開発及び	権利擁護・虐待防止	携高 齢福祉分野との連	福 祉人材（マンパワ	ー）の確保	緊急・災害等対応	医療的ケア	障害児支援	教育支援	就労支援	地域移行・地域定着		支 援 ラ イ フ ス テ ー ジ を 通 じ た 支 援
1	千代田区	○		○	○								○		47ページ
2	中央区											○			51ページ
3	港区	○	○								○			○	56ページ
4	新宿区	○		○		○	○							○	61ページ
5	文京区	○		○							○			○	66ページ
6	台東区	○	○				○				○				71ページ
7	墨田区														76ページ
8	江東区	○		○		○		○	○		○				81ページ
9	品川区		○			○			○		○				85ページ
10	目黒区	○						○	○		○				91ページ
11	大田区	○	○	○	○		○		○		○				96ページ
12	世田谷区	○		○				○	○						102ページ
13	渋谷区	○			○		○	○	○	○		○			107ページ
14	中野区		○					○							112ページ
15	杉並区	○	○		○		○								118ページ
16	豊島区	○	○											○	123ページ
17	北区	○	○	○		○	○	○			○	○			129ページ
18	荒川区	○	○								○	○			135ページ
19	板橋区	○						○	○			○			141ページ
20	練馬区			○								○			147ページ
21	足立区			○			○								152ページ
22	葛飾区	○	○				○	○							158ページ
23	江戸川区						○								161ページ
区計		16	10	9	4	4	9	8	7	1	10	5	2	4	
24	八王子市	○		○	○		○	○	○	○		○			166ページ
25	立川市	○	○	○	○		○		○		○	○			172ページ
26	武蔵野市	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○		178ページ
27	三鷹市	○			○		○		○		○		○		184ページ
28	青梅市	○	○	○		○									189ページ
29	府中市					○									194ページ
30	昭島市					○	○				○				200ページ

4 地域自立支援協議会における地域課題（取組内容）

区市町村名		地域自立支援協議会における地域課題												参照先 (個票)	
		地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容 又は取り組めなかった理由等													
		相談 支援の 質及び 量	改善 社会資 源の開 発及び	権利擁 護・虐 待防止	携高 齢福 祉分 野との 連	福 祉人 材の 確保 (マン パワ	緊急 ・災害 等対応	医療 的ケア	障 害児 支援	教育 支援	就 労支 援	支 援地 域移 行・ 地域 定着	ラ イフ ス テ ー ジ を 通 じ た 支 援		そ の 他
31	調布市		○	○	○	○	○	○				○			205ページ
32	町田市	○	○	○			○								209ページ
33	小金井市	○	○	○			○	○	○						215ページ
34	小平市	○	○		○		○	○	○		○				220ページ
35	日野市	○	○												225ページ
36	東村山市		○			○									230ページ
37	国分寺市	○	○	○	○		○		○		○				235ページ
38	国立市	○	○	○	○	○	○	○	○						240ページ
39	福生市	○	○	○	○		○				○				244ページ
40	狛江市		○												249ページ
41	東大和市		○				○				○			○	253ページ
42	清瀬市			○											258ページ
43	東久留米市					○									262ページ
44	武蔵村山市							○	○						267ページ
45	多摩市	○		○		○	○	○							271ページ
46	稲城市		○												276ページ
47	羽村市													○	280ページ
48	あきる野市	○	○				○	○	○		○				285ページ
49	西東京市	○	○		○	○									290ページ
市計		15	17	11	9	9	15	9	10	2	9	4	2	2	
50	瑞穂町						○				○				294ページ
51	日の出町						○					○			300ページ
52	檜原村		○	○			○				○				304ページ
53	奥多摩町		○				○								307ページ
54	大島町	○			○										311ページ
55	神津島村						○		○						314ページ
56	八丈町					○									316ページ
57	小笠原村														322ページ
町村計		1	2	1	1	1	5	0	1	0	2	1	0	0	
合計		32	29	21	14	14	29	17	18	3	21	10	4	6	

5 地域自立支援協議会における地域課題（広域等課題）

【23区26市5町3村】

区市町村名		地域自立支援協議会における地域課題													参照先（個票）
		広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題													
		相談支援の質及び量	改善 社会資源の開発及び	権利擁護・虐待防止	携 高齢福祉分野との連	福 祉人材（マンパワ	ー の確保	緊急・災害等対応	医療的ケア	障害児支援	教育支援	就労支援	支援 地域移行・地域定着	ラ イ フ ス テ ー ジ を 通	
1	千代田区														47ページ
2	中央区														51ページ
3	港区														56ページ
4	新宿区														61ページ
5	文京区		○												66ページ
6	台東区						○								71ページ
7	墨田区														76ページ
8	江東区			○											81ページ
9	品川区					○									86ページ
10	目黒区														91ページ
11	大田区														97ページ
12	世田谷区														102ページ
13	渋谷区														108ページ
14	中野区							○							112ページ
15	杉並区		○				○	○							119ページ
16	豊島区					○									124ページ
17	北区					○		○							130ページ
18	荒川区			○		○		○		○	○				136ページ
19	板橋区														142ページ
20	練馬区														147ページ
21	足立区														153ページ
22	葛飾区		○												158ページ
23	江戸川区														161ページ
区計		0	3	2	0	4	2	4	0	1	1	0	0	0	
24	八王子市														167ページ
25	立川市														172ページ
26	武蔵野市	○								○					179ページ
27	三鷹市														184ページ
28	青梅市					○		○							189ページ
29	府中市					○									194ページ
30	昭島市						○								200ページ

5 地域自立支援協議会における地域課題（広域等課題）

区市町村名		地域自立支援協議会における地域課題												参照先（個票）	
		広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題													
		相談支援の質及び量	改善 社会資源の開発及び	権利擁護・虐待防止	携高 齢福祉分野との連	福 祉人材（マンパワ	ー）の確保	緊急・災害等対応	医療的ケア	障害児支援	教育支援	就労支援	支援 地域移行・地域定着		じた ライフ フステー ージを通
31	調布市							○							205ページ
32	町田市														210ページ
33	小金井市														215ページ
34	小平市														220ページ
35	日野市					○									225ページ
36	東村山市					○		○							230ページ
37	国分寺市														236ページ
38	国立市					○	○								241ページ
39	福生市														245ページ
40	狛江市														249ページ
41	東大和市														254ページ
42	清瀬市														258ページ
43	東久留米市														262ページ
44	武蔵村山市														267ページ
45	多摩市					○									271ページ
46	稲城市														276ページ
47	羽村市														280ページ
48	あきる野市														285ページ
49	西東京市														290ページ
市計		1	0	0	0	6	2	3	0	1	0	0	0	0	
50	瑞穂町														294ページ
51	日の出町														300ページ
52	檜原村														304ページ
53	奥多摩町														307ページ
54	大島町														311ページ
55	神津島村														314ページ
56	八丈町					○									316ページ
57	小笠原村														322ページ
町村計		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		1	3	2	0	11	4	7	0	2	1	0	0	0	

6 各地域自立支援協議会における当事者の参画状況（一覧）

区市町村名		多様な当事者の委員に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること	当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること
1	千代田区	当事者の委員に対しては、出席に当たり支障を来すことのないよう心掛けた対応を行っている。現時点で複数の委員が電動車椅子を使用しており、当然のことであるが、通路、席の配置、稼働スペースに配慮している。また、本年度、協議会に出席予定の当事者の委員の一人が、先約の利用者があったため、地域福祉タクシー「風ぐるま（貸切）」の利用ができなかったため、課の予算により別の福祉タクシーを手配した。	会議は公開とし、傍聴希望者は事前にファクス又はメールにより申込みを行う。また、審議内容に関する意見がある場合には、要旨を100字程度にまとめたものを申込み時に合わせて送付することとしている。以上については、会議開催予定と共に区のホームページに掲載をしている。
2	中央区	ガイドヘルパーによる移動支援を行っている。	3年に1回、障害福祉計画等の策定の基礎資料とするため、区内在住の障害者（児）等に対して、生活状況や意識・意向等の調査を実施しており、地域協議会において、その結果報告等を行っている。
3	港区	当事者部会の設置について、部会の構成や効果的に意見を交換できる仕組みを検討している。	専門部会での利用者からの声や、基幹相談支援センターやケースワーカーが吸いあげた意見、保健福祉基礎調査の結果をもとに事業の検討を行っている。また、サービス利用者へのアンケートの実施を予定している。
4	新宿区	電動車椅子を使用している委員がいるため、席の位置や席幅などの調整を行っている。令和2年度は、新型コロナウイルス感染防止対策の一環として、対面式の会議の際にもオンラインでの参加を検討した。	当事者の声を吸いあげるために、オンラインを活用することを検討している。
5	文京区	多様な当事者委員が参加していけるように、公募にて専門部会の当事者委員を募集している。また、公募の面接時に配慮が必要なことについて、聞き取りを行った上で、各専門部会で対応している。	参加している委員が他の専門部会の活動を知り、部会間連携の充実を図ることが課題である。
6	台東区	参加しやすい時間や場所などの環境の設定をしていく。	各部会において事例検討を行い、個別の課題についても協議している。
7	墨田区	障害者団体連合会の代表が委員として参画（当事者）していることから、合理的配慮を行いながら、様々な障害種別に応じた当事者の多様な意見を述べるできるよう取り組んでいる。	障害者団体連合会の代表の意見及び専門部会の意見を、協議会の中で共有できるようにする。
8	江東区	全体会及び権利擁護部会では手話通訳を派遣している。発言しやすいような環境づくり。声かけにより発言も出てきている。	障害者団体とのコミュニケーションを良くしておくことが必要と考える。
9	品川区	当事者委員が参加しやすいように情報の保障に努めている。	現状、障害者団体の方に参加いただくことで、より良い協議会を目指している。
10	目黒区	委員の数が多く一人ひとりに意見を伺うことができず、何人かの決まった委員だけが意見を言う傾向にある。	目黒区では1年に1回自立支援協議会でのイベントを開催し協議会の活動をPRするなど、当事者の方に参加してもらうことで交流を図っている。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動を自粛）
11	大田区	ヒアリングループ（必ずマイクで名前を言うことから話すルールも含めて）、手話通訳（聴覚障がい）、データ化した資料の事前配布、ガイドヘルパー（視覚障がい）の配慮を行っている。	知的障がいや精神障がいなど、説明理解への支援や体調への配慮が必要な方の参加について課題があがっている。

区市町村名	多様な当事者の委員に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること	当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること
12 世田谷区	当事者の声が必要なものであるという認識を共有できる協議会の環境づくりが課題となっている。	当事者の声が必要なものであるという認識を共有できる協議会の環境づくりが課題となっている。商店街、病院との連携や住まいのサポート等を通じて、当事者だけではなく地域の声として吸いあげている。
13 渋谷区	会議の議題によっては、専門的な内容で当事者にわかりにくいことがある。	様々な分野・立場の方から委員を選出し、多様な当事者の声を吸いあげられるよう努めている。
14 中野区	点字版資料の作成、手話通訳者の配置	令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により実施できなかったが、例年、専門部会合同セミナーを開催して地域の方を招き、講演会とともにグループ討議を実施している。その際に、手話通訳者及び要約筆記者を配置し、点字資料も用意するなど情報保障に努めている。
15 杉並区	本会（全体会）だけでなく、相談支援部会や専門部会も含め、当事者委員に入っただくようにしている。課題としては、知的障害のある委員が協議している内容を理解できるような説明をすることや、意見を述べるができるようなサポートをする必要があることがあげられる。	毎年、自立支援協議会のシンポジウムを開催しており、テーマは当事者や家族も興味・関心のあるテーマを設定。また、パネルディスカッションも実施し、当事者の意見を地域に届けるなどの工夫をしている。今年度はコロナ禍によりシンポジウムの開催ができなかったが、協議会の活動についてのパネルを作成し、区のホームページに掲載。令和3年4月に区役所のギャラリーでパネル展示を行う予定
16 豊島区	話がわからなくなった際に掲げる「ゆっくり」のカード、難しい言葉があった際の「ストップ」などのカードを用意し、全員が話し合いに参加できるようにする。	幅広い障害・年齢の当事者委員の選定が課題となっている。
17 北区	司会・進行者が当事者委員を含めて委員から幅広く意見を聴取するようにしている。また、聴覚障害の方に対して手話通訳者を配置するとともに、視覚障害の方に対してできる限り音声により資料の説明を行うよう配慮している。	会議時間に限りがあるため、委員一人ひとりの意見を十分に聴くことが難しい。また、議題となる施策や制度の内容が複雑であり、特に当事者の委員は十分に内容を理解し、意見することが難しいと思われる。
18 荒川区	各障害に応じた支援員及び手話通訳者を必要に応じて配置している。	協議会委員については、各障害・年齢・性別等の当事者と直接かかわりのある事業所や関係機関などから参加してもらい、現場の声を反映できるように努めている。
19 板橋区	手話通訳者の設置、資料の事前送付等に取り組んでいる。	委員の所属している当事者団体や親の会などからの意見等を当事者部会の場で集約していくなどの取り組みを行っている。
20 練馬区	知的障害者や精神障害者、難病の方等の当事者委員の参画	専門部会において、委員に就任していない障害当事者から意見をもらう場を設定し、多様な当事者の声を吸いあげるよう取り組んでいる。
21 足立区	取り組み：当事者のみならず、家族会、親の会の方も委員に参画 課題：当事者本人の参画が増えていない。	取り組み：相談支援事業所、就労関連事業所、居宅介護事業所、家族会など当事者を地域で支援している多様な方々の中から委員を選出し、幅広く当事者ニーズを拾いあげるよう努めている。
22 葛飾区	当事者委員は、区内の当事者・家族団体からの推薦をもって選任しているが、団体加入者の高齢化や新規加入者の減少等により、委員の確保が困難になりつつある。	地域自立支援協議会の運用方法の見直し（専門部会の構成や参加者の構成）
23 江戸川区	聴覚障害の委員が参加するに当たり、事務局で手話通訳者の派遣を依頼している。	各委員に協議会で情報共有した内容について、所属機関や地域等で広めるようお願いをしている。

区市町村名	多様な当事者の委員に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること	当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること
24 八王子市	それぞれの特性に応じた会議進行に配慮しており、様々な障害種別の方に参加いただいているため、多様な意見が伺える貴重な機会であるものの、協議会自体が肥大化している。	障害福祉サービス等事業者や相談支援事業者等、様々な障害種別の方を支援している民間事業者に加え行政職員からも委員を選出している。地域で生活する多様な当事者と日々接する中で伺っている情報を共有し、声を吸いあげる体制を整えている。
25 立川市	車椅子利用者が参加しやすい広い会議室の確保、聴覚障害者委員に対応した手話通訳者の手配及び座席配置、また知的障害当事者委員に対しては議題や資料の事前説明の場を設ける等の配慮をしている。	相談支援、就労、権利擁護、地域移行の各専門部会では、部会員の他、各分野に精通した人材をアドバイザーとして招き、現場や制度上の観点から等、多様な意見があげられ協議の場に反映される体制が作られている。
26 武蔵野市	会議の開催をバリアの少ない会場で行う、資料の事前送付等（メール、データ）の情報保障など Web会議システムを活用した遠隔参加も行っているが、オンラインの環境が整っていない方への対応が課題である。	当事者部会に参加している当事者が、その他の部会に派遣されることで、各部会の活動にも当事者の意見を取り入れることができる。また、各部会の参加者が当事者部会に参加（見学）することで、当事者とより近い距離で協議を進めることができる。
27 三鷹市	視覚障がい者の委員に対して、テキストデータに変換した資料を送付している。 知的障がい者の委員に対して、資料にルビを振り、事前説明の機会を設けている。 聴覚障がい者の委員に対して、手話通訳者を配置している。	当事者部会に委員以外の当事者も参加してもらい、多様な意見をもらう機会としている。また、当事者部会参加者には、所属団体などからも意見をもらうよう依頼している。
28 青梅市	市内の障害者団体が、高齢化などの理由により解散や活動休止となっているものが多く、委員選定の際、推薦をしていただくことが難しくなっている。	身体、知的、精神の三障害の当事者の委員が各部会に所属し、各部会の活動に当事者の意見を取り入れることができていると考える。
29 府中市	当事者の委員に対して、会議中に資料閲覧を手伝う等の合理的配慮の提供は行っている。現在当事者は身体障害者（肢体不自由）2名のみであるため偏りは感じている。	昨年度からの取組として、市内の関係機関やサービス事業所、福祉関連団体等を招いた意見交換会を実施している。（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大を受け、アンケート実施に変更。）意見交換会実施により、委員だけではなく当事者の声を広く聞く機会を設けることが可能となった。
30 昭島市	視覚障害のある方に対して、資料配布時において、書類だけでなくメールでも送付するようにしている。また聴覚障害のある方に対しては、手話通訳者用の資料も準備している。会議の開催に当たり、発言はゆっくり行うよう、また挙手をしたうえで自らの名前を名乗り、発言するよう注意を促している。	会議の中で、各委員のまわりや事業所で起きたこと、疑問に思っていること、身近な方からの意見などを自由に話していただくように進めている。
31 調布市	視覚障害のある委員の方へ会議資料を送付をする際、紙とメール（テキスト形式）で送るようにしている。図・表・画像等がある場合、テキスト形式にできず十分な対応ができていない。	個別支援会議、相談支援事業所で構成するサービスのあり方検討会から吸いあげる仕組みとしている。
32 町田市	協議会の中で発言しにくい、内容についていけない等で負担を感じる当事者委員がいたため、協議会前に別で説明の時間を設け、発言の依頼を行っている。	令和元年度に、障がいのある市民向けの調査を実施し、生活の困り事やサービスの満足度等について市内の当事者及び家族、支援者等から幅広く回答を得た。調査結果は、第6次障がい者計画、第6期障がい福祉事業計画策定に向けた基礎資料として活用した。

区市町村名	多様な当事者の委員に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること	当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること
33 小金井市	協議会の内容がわからないとの質問を受け、自立支援協議会のしくみ等を協議会とは別に時間、場所を設けて、説明を行った。	部会における当事者家族のヒアリング、当事者・当事者家族の委員としての参加、当事者参加の拡大
34 小平市	平成29年度より当事者参画の推進を目指し、当事者委員を3人としている。当事者委員には支援者として市職員を配置している。平成26年度より実施していた「障がい当事者部会をつくる会」を、平成29年度より既存の情報部会と再編し、当事者・情報部会として活動している。傘下に設置したワーキングを含め、情報や課題の共有を図っている。	担い手となる当事者は、若い世代ほど、平日の日中は就労しているため、会議への参加が困難である。
35 日野市	会議の際の情報提供環境（手話通訳者配置及びUDトーク等）の整備、充実。 会場の確保。感染症予防対策の徹底。対面での会議だけでなく、オンライン（Zoom）を利用した会議の開催。Zoom利用の際の字幕表示等が課題	様々な障害の当事者、サービス事業者を委員として、協議・情報交換を進めている。 災害弱者（避難行動要支援者）の支援、福祉避難所等の運営、増加する精神障害者への支援、福祉人材確保・育成、医療的ケア児者及び家族への支援等が、課題となっている。コロナ禍での障害者支援
36 東村山市	当事者委員がいない。	主に学識経験者や障害当事者等で構成される、「障害者福祉計画推進部会」と「障害者自立支援協議会」が車の両輪の役割を担い、そこでいただいた意見を当市の施策に反映している。
37 国分寺市	事前に協議内容をお伝えし、会議の場で発言しやすいように工夫している。	専門部会において、当事者からのヒアリングを行った。
38 国立市	身体しょうがい、知的しょうがい、精神しょうがい等、しょうがいのある当事者間においても相互理解をしていくことが課題としてあげられている。	実施には至っていないが、民生委員等の研修会において、しょうがいのある当事者が自らを語る場（ピアスタッフによる研修会等）を検討している。
39 福生市	当事者委員がいない。	福生市障害福祉サービス指定事業所連絡会の各部会から委員を選出したり、協議会において各部会から意見等を聞いている。また、身体・知的の当事者・家族団体の代表が委員になっており、各団体の会員からの意見も吸いあげている。
40 狛江市	委員との関係を築くまでに時間を要することが課題だが、それにより気付かされることも多くあり、その委員に合わせてできる対応を行うように心掛けている。	地域課題の抽出から地域課題の優先順位をつけていくに当たり、小さな声はどのようにひろいあげていくべきか課題と感じている。
41 東大和市	委員については、各団体等に依頼して選出いただいているが、知的障害・精神障害については当事者団体がいないため、当事者の家族又は支援者が委員として選出されている。よって、当事者の生の声が反映されないことが課題	当事者が話せる場（当事者部会のようなもの）の必要性について協議した。
42 清瀬市	知的障害や精神障害のある本人が委員として継続的に参加することは難しいが、できる限り当事者性を高めるため家族会や支援者などを積極的に登用している。	当事者の声を直接吸いあげる機会は少ないため、専門部会を定期開催して各種サービスの支援者と意見交換し、利用者が感じている不便や課題を把握するよう努めている。
43 東久留米市	【取り組み】 聴覚障害者が参加しているため、手話通訳者を付けている。 【課題】 委員の中に、知的障害、精神障害の当事者がいない。	部会の開催に当たっては、委員のみでなく、議題により委員以外の関係者にも参加してもらい、できるだけ多くの意見が聞けるよう進めている。 年に1回市民参加型の協議会を開催し、委員以外の当事者からの声を直接聞ける機会を設けている。（令和2年度不開催）

区市町村名	多様な当事者の委員に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること	当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること
44 武蔵村山市	公募委員で一般市民2名を委員に任命する他、当事者団体、家族の会、親の会と連携を深めている。	各専門部会の会員に声が寄せられることが多く、部会としての意見を地域協議会で発信出来るように、各専門部会長が地域協議会で報告を行う機会を必ず設けている。
45 多摩市	手話通訳・要約筆記の派遣や、知的障がいの方の資料へのルビ振り、車いす利用者や視覚障がいの方が出入りしやすい座席の位置にするなど、できる限りの配慮をしている。	協議会の下部組織に、当事者を中心に組織する権利擁護専門部会があり、そのさらに下部に3つの作業グループ（身体・知的・精神）がある。作業グループについてはどなたでも参加が可能となっており、当事者の声を吸いあげる仕組みとなっている。
46 稲城市	課題として、偏りなく意見の聴取を行うこと。	自立支援協議会の傍聴（令和2年度中は新型コロナウイルス感染拡大防止のため傍聴席は未設置）、議事録のホームページ公開を実施
47 羽村市	会場の動線に配慮した。	各委員が把握した地域課題について意見交換している。
48 あきる野市	当事者委員がいない。	障害福祉計画について、幅広い障害当事者の声を吸いあげられるアンケート実施方法の検討
49 西東京市	車椅子利用者のため、バリアフリー、スペース確保等の配慮をしている。	地域課題の明確化や解決に向けての仕組みづくりを図るため、専門部会の増加、拡充を提案する。
50 瑞穂町	身体障がい者当事者団体や、親の会の方に、委員になってもらっている。	多くの分野から委員を募り、当事者の声が反映されるようにする。
51 日の出町	当事者委員がいない。	施設見学会及び学習会をとおして情報を収集し各部会において協議している。
52 檜原村	当事者委員がいない。	当事者の家族や団体が委員となっている。
53 奥多摩町	障害当事者及び家族の代表として身体・知的相談員に委員として参加していただいている。	自立支援協議会が主催する講演会にて、当事者から発言していただく場を用意している。
54 大島町	当事者委員がいない。	小さな自治体のため、各関係機関とも密に連携がとれるため、少しでも心配される方がいるようであれば情報共有を行い、すぐに動けるようにしている。
55 神津島村	当事者委員がいない。	難病の方は狭い地域社会の中で、知られたいくないと思う傾向があり、あまり認知されていないこともあり、協議会委員の中でも、障害・難病に対する取り組み姿勢に温度差を感じる。
56 八丈町	当事者の意見も参考に、課題解決に繋げている。	会議では必ず意見を述べてもらい、委員の中でも大事な役割を果たしている。
57 小笠原村	協議会の開催に当たり、日中は仕事をしている委員がいるために、開始時刻を夕方からに設定している。	大人になってから住み続ける島にするには何のサービスが必要かが課題